

循環型農業で低炭素の社会を目指す

京都府立桂高等学校 循環型農業を目指す研究班

【住所】〒615-8102 京都市西京区川島松ノ木本町 27 【TEL】075-391-2151

【URL】<http://www.kyoto-be.ne.jp/katsura-hs/>

活動概要

コーヒー残渣に米ぬかを一定の割合で混合させ培地を作成し、エノキタケ・ヒラタケの菌糸を植え付け、収穫までを行っており、栽培したキノコを校内で販売している。地元企業の小川珈琲（株）から、コーヒー残渣 40kg / 月以上引き取っており、年間約 480kg ものコーヒー残渣の排出を削減して本来廃棄されるコーヒー残渣の処理に伴う CO₂ 排出量を大幅に軽減している。また、近畿大学と連携し廃培地の堆肥化実験を行いトウモロコシの子実が形成され収穫にまでに至った。

焼却処分されるはずのコーヒー残渣を二次利用して廃棄物として一切排出しないならば、1トン当たり 2000kg 以上の CO₂ の排出量削減となるだけでなく、廃棄コストカットにも繋がる。



コーヒー残渣培地で栽培した
エノキタケの様子



堆肥化実験のトウモロコシの生育調査の様子